

(2) シンガポールとの交流

アジアの貿易、金融の中心地として目覚ましい発展をとげているシンガポールとの間で、経済、観光、文化・スポーツ等各分野で本県との交流促進を図るため、昭和57（1982）年に第1回鹿児島・シンガポール交流会議を開催して以来、2年ごとに交互の地で交流会議を開催している。

この会議を柱に、経済・観光、芸術・文化、青少年など幅広い分野における交流が活発に展開されてきている。

また、平成11年1月13日には、人的ネットワークの形成を促進するために、リム・チン・ベン元駐日大使を名誉顧問とし、交流会議関係者、県人会関係者、留学生・技術研修生OB等で構成する「かごしまクラブシンガポール」が設立された。

令和2年1月16日には、「第20回鹿児島・シンガポール交流会議」がシンガポールにおいて開催された。鹿児島県から、知事、副議長、鹿児島商工会議所会頭、鹿児島県商工会連合会会長、鹿児島経済同友会代表幹事等8人が出席し、シンガポールからは、外務省国務大臣、貿易産業省北東アジア局次長、政府観光局旅行業界・新市場担当局長、文化振興局交流・国際局次長等8人が出席した。会議においては、経済交流、観光交流、人的交流などの各分野での交流促進について意見交換が行われるとともに、今後の具体的な交流プログラム8項目について双方が合意した。

また、会議開催に併せて、現地の日系量販店やレストランでの鹿児島フェア、BtoCの観光セミナーなどの関連事業が開催されたほか、現地関係者らを招待した知事主催レセプションを開催し、本県の農畜水産物や観光地の魅力について広くPRを行った。

令和3年度に、「第21回鹿児島・シンガポール交流会議」を鹿児島で開催予定。

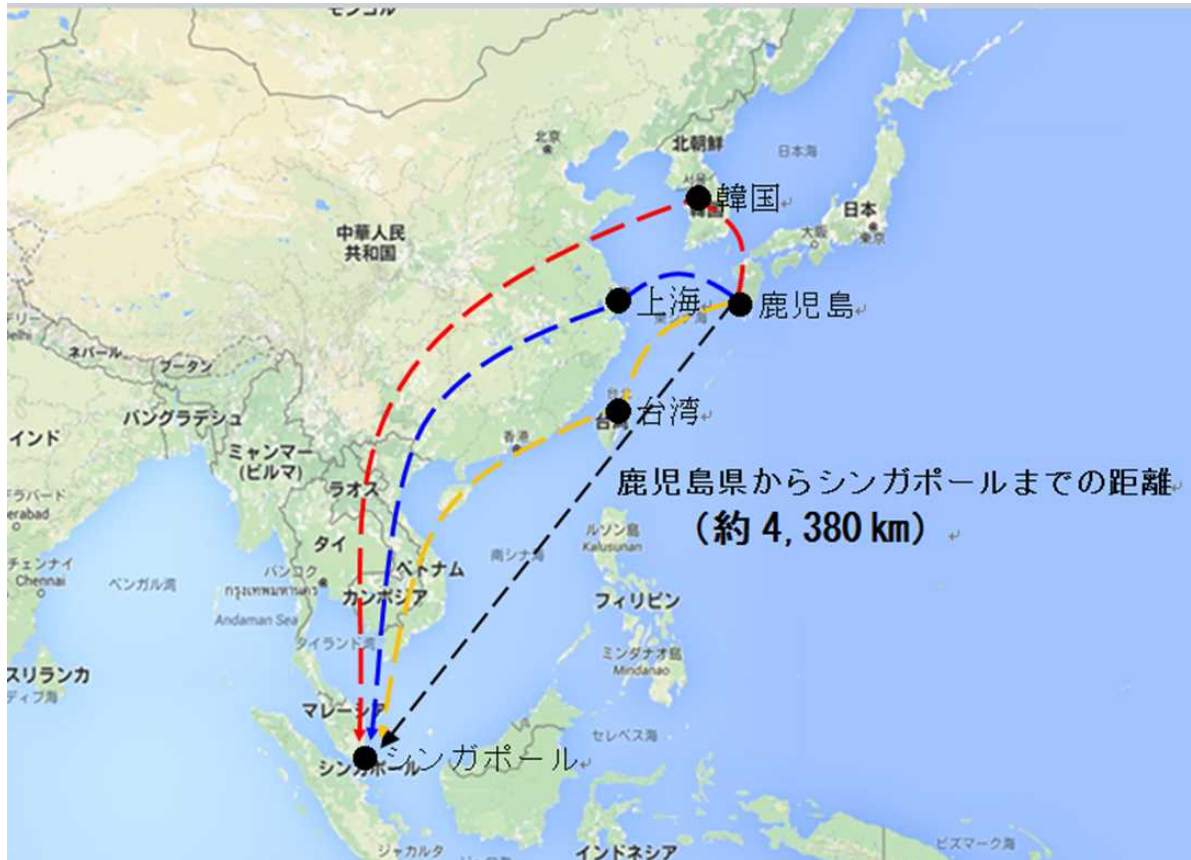
※ 令和元年度主な交流実績

- ・ 霧島国際音楽祭への受講生受入れ（2名）
- ・ シンガポール
- ・ シンガポールバイヤー招へいによる商談会及び産地視察
- ・ シンガポールにおける業務用食材に特化した食品商談会の実施
- ・ シンガポールの日系量販店での「鹿児島フェア」の開催
- ・ シンガポールのレストランにおける「鹿児島フェア」の開催
- ・ シンガポールにおける観光セミナーの開催
- ・ シンガポール旅行エージェント・メディアの招へい
- ・ かごしまクラブシンガポールによる「第14回かごしまアジア青少年芸術祭」への出演団体推薦

※ 平成30年度主な交流実績

- ・ 霧島国際音楽祭への受講生受入れ（2名）
- ・ シンガポールバイヤー招へいによる商談会及び産地視察
- ・ シンガポールにおける業務用食材に特化した食品商談会の実施
- ・ シンガポールの日系スーパーでの「鹿児島フェア」の開催

- ・ シンガポールにおける観光セミナーの開催
- ・ シンガポール旅行エージェント・メディアの招へい
- ・ かがしまクラブシンガポールによる「第13回かがしまアジア青少年芸術祭」への出演団体推薦



① シンガポールの概要

面積：約720 k m²

人口：約564万人（2019年6月）※ 外国人を含む。うちシンガポール人・永住者は399万人

地勢・気候：マレー半島の突端ジョホール水道を隔てたシンガポール島（東西42キロ、南北23キロ）と付属諸島から成る都市国家。海洋性気候で気温は年間ほぼ一定し日中平均気温は30.6℃、11～1月は雨が多い。

主要産業：製造業，商業，ビジネス・サービス，運輸・通信業，金融業

域内総生産：359,736百万USドル（2018年）

資料：外務省ホームページ「国・地域」

② シンガポールとの交流状況

ア 鹿児島・シンガポール交流会議

- ・ 昭和57年10月 第1回鹿児島・シンガポール交流会議（鹿児島）
- ・ 昭和59年1月 第2回鹿児島・シンガポール交流会議（シンガポール）
- ・ 昭和60年11月 第3回鹿児島・シンガポール交流会議（鹿児島）
- ・ 昭和62年10月 第4回鹿児島・シンガポール交流会議（シンガポール）

- ・平成元年9月 第5回鹿児島・シンガポール交流会議（鹿児島）
- ・平成3年9月 第6回鹿児島・シンガポール交流会議（シンガポール）
- ・平成5年9月 第7回鹿児島・シンガポール交流会議（鹿児島）
- ・平成7年5月 第8回鹿児島・シンガポール交流会議（シンガポール）
- ・平成9年6月 第9回鹿児島・シンガポール交流会議（鹿児島）
- ・平成11年7月 第10回鹿児島・シンガポール交流会議（シンガポール）
- ・平成13年10月 第11回鹿児島・シンガポール交流会議（鹿児島）
- ・平成16年1月 第12回鹿児島・シンガポール交流会議（シンガポール）
- ・平成17年10月 第13回鹿児島・シンガポール交流会議（鹿児島）
- ・平成20年1月 第14回鹿児島・シンガポール交流会議（シンガポール）
- ・平成22年1月 第15回鹿児島・シンガポール交流会議（鹿児島）
- ・平成24年1月 第16回鹿児島・シンガポール交流会議（シンガポール）
- ・平成26年1月 第17回鹿児島・シンガポール交流会議（鹿児島）
- ・平成28年1月 第18回鹿児島・シンガポール交流会議（シンガポール）
- ・平成30年1月 第19回鹿児島・シンガポール交流会議（鹿児島）
- ・令和2年1月 第20回鹿児島・シンガポール交流会議（シンガポール）

イ 商工・観光

(7) 国際航空路線

日本航空：昭和55年4月～平成2年4月

(イ) 鹿児島県物産展（昭和56年度～平成7年度（1年おき））

※ 鹿児島でのシンガポールフェア（平成元，7年度）

(ウ) 国際旅行見本市参加（平成5～7年度（1年おき））

(エ) 商談会の開催（昭和60～62年度，平成19～21年度，平成23年度～令和元年度）

(オ) 技術交流会の開催（昭和62年度）

(カ) アンテナショップの設置（平成4年度）

(キ) 輸出食品マーケティングプロモート事業（平成5年度）

(ク) 鹿児島県農産物等海外イメージアップ事業（平成5～9年度）

(ケ) マスコミ相互派遣・受入れ（平成3年度～）

(コ) 鹿児島観光・フラワーパーク紹介展（平成11，15，19年度）

(サ) フLOWERパークかごしまとシンガポール植物園の交流（平成9年度～）

(シ) フLOWERパークにおけるシンガポール植物園展（平成9，13年度）

(ス) FHA（フード&ホテル・アジア）への出展（平成12，14，16，22，24，28年度）

(セ) シンガポール専門家相互派遣講座

- ・スパ産業セミナー（於：鹿児島）（平成18年10月）

- ・工業デザイン専門家によるシンガポール現地調査，企業等の訪問（平成20年1月）

- ・シンガポール日本食レストラン関係者による海外情報セミナー及び商談会の開催（平成20年10月）

(ソ) 百貨店・スーパーにおける試食・販売フェアの開催（平成22～令和元年度）

- (ク) シンガポール教育旅行セミナーの開催（平成24、26年度、平成29年度）
- (ケ) シンガポールインバウンドセミナーの開催（平成24、25、28年度）
- (コ) シンガポールのレストラン等における「鹿児島フェア」の開催（平成20～27年度、平成29～令和元年度）
- (カ) 「シンガポールFoodExpo」出展（平成29年度、地方自治体単位で出展するのは、本県が日本全国で初）
- (キ) 旅行博「Travel Revolution」への出展（平成28年度）
- (ク) 旅行博「NATAS Holidays」への出展（平成29年度）
- (ケ) 旅行博「Japan Park」, 「NATAS TRAVEL」への出展（平成30年度）

ウ スポーツ交流

- ・アーチェリー競技（平成2年度（シンガポール）、平成3年度（鹿児島））
- ・ゲートボール競技（平成4年度（シンガポール）、平成5年度（鹿児島））
- ・ソフトボール競技（平成6年度（シンガポール））
- ・バスケットボール競技（平成8年度（シンガポール）、平成9年度（鹿児島））
- ・バドミントン競技（平成10年度（シンガポール）、平成11年度（鹿児島））
- ・水球競技（平成12年度（シンガポール）、平成13年度（鹿児島））
- ・サッカー競技（平成14年度（シンガポール））
- ※ 平成15年度はSARSの影響により中止
- ・フェンシング競技（平成16年度（シンガポール）、平成17年度（鹿児島））
- ・柔道競技（平成18年度（シンガポール）、平成20年度（鹿児島））

エ 芸術・文化交流

- (7) 霧島国際音楽祭・講習会への講習生受入れ
昭和63年度～令和元年度
※ 平成15年度はSARSの影響により中止
- (イ) 舞台技術研修生の受入れ(文化センター)
平成2～13年度（合計11名）、平成16年度以降休止
- (ウ) チンゲイパレードへの芸能団派遣
平成4年度 蒲生郷太鼓坊主グループ（15名）
平成6年度 末吉鬼神”童”太鼓（23名）
平成8年度 国際交流会”TEN”（20名）
平成10年度 鹿児島女子大付属女子高校マーチングバンド（40名）
平成12年度 霧島九面太鼓（25名）
平成14年度 山田和子ジャズダンス（27名）
平成16年度 神村学園鼓舞道部（28名）
平成19年度 舞踊集団創エルグ（22名）
平成23年度 ヤング踊り連Team 鹿女短（31名）
平成27年度 霧島市立国分中央高等学校（31名）
令和元年度 鹿児島国際大学よさこい部 創生児（16名）

(エ) 芸術文化団受入れ

- 平成5年度 ポルトガル広場への中国歌劇団が参加
平成7年度 シンガポール・ダンスカンパニーが県民文化祭参加
平成9年度 シンガポール・ムラ・オーケストラが県民文化祭参加
平成11年度 シンガポール・チャイニーズ・オーケストラが県民文化祭参加
平成13年度 シンガポール・ムラ・オーケストラが県民文化祭参加
平成15年度 PACTダンス・アンサンブル, シンガポール・インディアン・オーケストラ及び合唱団が県民文化祭参加
平成17年度 Dance Ensemble Singaporeが松山町, 国分中央高校, 県高校音楽祭で公演
平成21年度 仏・セン・ウインド・シンフォニーが県吹奏楽フェスティバル, 鹿屋女子高校で公演
平成25年度 札幌・チャイニーズ・オーケストラが県民文化フェスタ参加
平成29年度 ブラッデルハイツ・シンフォニー・オーケストラが県民文化フェスタ, れいめい高校で公演

(オ) シンガポールホビーフェアへの参加

- 平成7年度 伝統舞踊専門家等3名
平成10年度 粘土細工工芸家2名
平成12年度 料理専門家2名参加

オ 人材交流

(7) 国際交流員の配置

平成15年度～(合計6名)

(イ) 海外技術研修生の受入れ

昭和57年度～平成7年度(合計11名)

(ウ) 自治体国際化協会シンガポール事務所への職員派遣

平成2年度～7年度, 平成10年度～(合計14名)

(エ) 県職員語学研修派遣(3か月間)

昭和63年度～平成12年度(合計12名)

(オ) 日本人学校への教職員派遣

昭和47年度～(合計12名)

(カ) 世界へはばたけ鹿児島青年事業

平成2年度(20名), 4年度(19名), 6年度(20名), 8年度(13名), 10年度(16名), 12年度(20名)に青少年を派遣

(キ) 鹿児島県青少年海外ふれあい事業

・青少年を派遣

平成14年度(20名), 16年度(20名), 18年度(15名), 20年度(15名), 22年度(15名), 24年度(15名), 26年度(15名), 29年度(12名), 元年度(10名)

・シンガポール青年を受入れ

平成15年度(11名), 17年度(13名), 19年度(15名), 21年度(12名), 23年度(8名), 25年度(5名), 27年度(6名), 29年度(7名), 元年度(7名)

(ク) 女性の翼

平成3, 5年度(合計2団31名)

(ケ) 鹿児島・アジア祭21への招待

平成11年度5名(アジアかごしまクラブメンバーを含む)

(コ) 冒険交流の実施

平成14年度(シンガポールの青年受入れ10名)

※ 平成15年度はSARSの影響により中止

(カ) シンガポール日本語スピーチコンテスト優勝者のホームステイ受入れ

平成16~21年度(毎年度2名受入れ), 28年度~30年度(1名受入れ)

※ 令和元年度は新型コロナウイルス(COVID-19)流行により中止

カ かごしまクラブシンガポール(アジアかごしまクラブ)

会員数:127名(平成30年5月現在)

- ・平成11年1月 設立総会・設立記念パーティー開催(場所:シンガポールインターコンチネンタルホテル)
- ・平成16年2月 アジアかごしまクラブ交流会議(場所:鹿児島)
- ・平成18年11月 アジアかごしまクラブ交流セミナー(場所:全羅北道全州市)
- ・平成25年11月 アジアかごしまクラブ合同会議(場所:鹿児島)

キ その他の交流

(ア) 鹿児島純心女子短大が海外視察研修に学生を派遣(昭和63年~)

(イ) ザ・リズン・クライスト協会合唱団コンサート

平成4年6月(場所:鹿児島純心女子短大)

(ウ) 鹿児島聾学校生がシンガポールへ修学旅行, シンガポール聾学校と交流

平成10年度(16名), 平成12年度(10名)

(エ) アジア青少年芸術祭(鹿児島市主催)への参加(平成18年~)

- ・平成18年度 セント・アンドリュース小学校 ザ・シンギング・セインツ(37名)
- ・平成19年度 ジュロン小学校合唱団(37名)
- ・平成20年度 ウッドランズ小学校(28名)
- ・平成21年度 セント・ジョゼフ・コンベントウ(33名)
- ・平成22年度 セント・アンドリュース小学校聖歌隊(34名)
- ・平成23年度 ノース・ビスタ・コラル(27名)
- ・平成24年度 ザ・シンギング・セインツ(32名)
- ・平成25年度 クライストチャーチ セカンダリースクール合唱団(25名)
- ・平成26年度 ザ・シンギング セインツ少年合唱団(26名)
- ・平成27年度 聖ヨゼフ女子修道学園合唱団(25名)
- ・平成28年度 ザ・シンギング・セインツ少年合唱団(38名)
- ・平成29年度 ジョディー・マーシャル ダンスカンパニー(21名)
- ・平成30年度 マック音楽学校室内オーケストラ(19名)
- ・令和元年度 ジ・アンサンブル(20名)

(オ) シンガポールからの修学旅行受入れ

- 平成19年度 アンダーソン中学校（鹿児島第一中学校との交流）
ジョンファ中学校（神村学園中等部との交流）
- 平成20年度 イーストビュー中学校（さつま町立鶴田中学校との交流）
エバーグリーン中学校（錦江湾高校及び鹿児島情報高校との交流）
アンダーソン中学校（鹿児島第一中学校との交流）
ジョンファ中学校（武岡台高校との交流）
- 平成21年度 ブーンレイ中学校（出水市立荘中学校との交流）
- 平成22年度 Marsiling中学校
Temasek中学校
Paya Leber Methodist Girls School
テマセクポリテクニク
エバーグリーン中学校
ラッフルズ中学校
メソヂスト女子校
アンダーソン中学校
- 平成23年度 ナンヤン・ポリテクニク
- 平成24年度 タンパニーズ・ジュニア・カレッジ
ナンヤン・ポリテクニク

(カ) シンガポールの小学校教職員スタディツアーの受入れ

- 平成20年度 鹿児島市立山下小学校及び鹿児島市立田上小学校（教員13名受入れ）

(キ) 鹿児島県ASEANディレクターの設置

- 平成28年4月～（許原韶 ケナード氏）